

令和（ 6 ）年度 教科（理科） 第（ 1 ）学年 年間指導計画

【教科の目標】

自然の事物・現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察，実験を行うことなどを通して，自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育む。

【教科のゴールイメージ】（つきたい力，資質・能力）

自然の事物・現象について理解を深め，科学的に探求するために必要な観察，実験などに関する基本的な技能を身につける。観察，実験などを行い，科学的に探求する力を養う。自然の事物・現象に進んで関わり，科学的に探求しようとする態度を養う。

【評価の観点と評価方法】

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	総合到達度 5段階評定
評価内容	自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	自然の事物・現象から問題を見いだし，見通しをもって観察，実験などを行い，得られた結果を分析して解釈し，表現するなど，科学的に探究している。	自然の事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。	
評価方法	活動観察 実験の様子，レポート ワークシート、ノート 定期試験	活動観察 実験の様子，レポート ワークシート、ノート 定期試験	活動観察 実験の様子，レポート ワークシート、ノート 定期試験	5 90%以上 4 80%以上 3 50%以上 2 20%以上 1 20%未満
観点別到達度(%)	A 80%以上 B 50%以上 C 50%未満			
観点別割合 (%)	35%	35%	30%	

【学習計画】

学期	月	単元，教材名	小単元，学習内容（時数）	時数	他教科等との関連
1	4	いろいろな生物とその共通点	生物の観察と分類のしかた	6	家庭科
	5		植物の分類	10	
	6		動物の分類	10	
	7		身のまわりの物質	8	
2	8	身のまわりの現象	身のまわりの物質とその性質	5	技術
	9		気体の性質	7	
	10		水溶液の性質	7	
	11		物質の姿と状態変化	11	
3	12	大地の変化	光の世界	5	数学
	1		音の世界	10	
	2		力の世界	9	
	3		火をふく大地	6	社会
			動き続ける大地	11	
			地層から読みとる大地の変化		保健体育 家庭科 道徳
総時数	105時間				

令和（ 6 ）年度 教科（理科） 第（ 2 ）学年 年間指導計画

【教科の目標】

自然の事物・現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察，実験を行うことなどを通して，自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育む。

【教科のゴールイメージ】（つきたい力，資質・能力）

自然の事物・現象について理解を深め，科学的に探求するために必要な観察，実験などに関する基本的な技能を身につける。観察，実験などを行い，科学的に探求する力を養う。自然の事物・現象に進んで関わり，科学的に探求しようとする態度を養う。

【評価の観点と評価方法】

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	総合到達度 5段階評定
評価内容	自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	自然の事物・現象から問題を見いだし，見通しをもって観察，実験などを行い，得られた結果を分析して解釈し，表現するなど，科学的に探究している。	自然の事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。	5 90%以上 4 80%以上 3 50%以上 2 20%以上 1 20%未満
評価方法	活動観察 実験の様子，レポート ワークシート、ノート 定期試験	活動観察 実験の様子，レポート ワークシート、ノート 定期試験	活動観察 実験の様子，レポート ワークシート、ノート 定期試験	
観点別到達度(%)	A 80%以上 B 50%以上 C 50%未満			
観点別割合 (%)	35%	35%	30%	

【学習計画】

学期	月	単元，教材名	小単元，学習内容（時数）	時数	他教科等との関連		
1	4	化学変化と原子・分子	物質の成り立ち	8	数学		
	5		物質どうしの化学変化	7			
	6		酸素がかかわる化学変化	7			
			化学変化と物質の質量	7			
	7		生物のからだのつくりとはたらき	化学変化とその利用		5	
				生物と細胞		9	
	2		天気とその変化	植物のからだのつくりとはたらき		10	家庭科
				動物のからだのつくりとはたらき		13	
刺激と反応		6					
3	電気の世界	気象観測	15	数学			
		雲のでき方と前線	7				
		大気の動きと日本の天気	10				
3	電気の世界	静電気と電流	7	技術，数学			
		電流の性質	15				
		電流と磁界	14				
総時数	140時間						

令和（ 6 ）年度 教科（理科） 第（ 3 ）学年 年間指導計画

【教科の目標】

自然の事物・現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察，実験を行うことなどを通して，自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育む。

【教科のゴールイメージ】（つきたい力，資質・能力）

自然の事物・現象について理解を深め，科学的に探求するために必要な観察，実験などに関する基本的な技能を身につける。観察，実験などを行い，科学的に探求する力を養う。自然の事物・現象に進んで関わり，科学的に探求しようとする態度を養う。

【評価の観点と評価方法】

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	総合到達度 5段階評定
評価内容	自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	自然の事物・現象から問題を見だし，見通しをもって観察，実験などを行い，得られた結果を分析して解釈し，表現するなど，科学的に探究している。	自然の事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。	5 90%以上 4 80%以上 3 50%以上 2 20%以上 1 20%未満
評価方法	活動観察 実験の様子，レポート ワークシート、ノート 定期試験	活動観察 実験の様子，レポート ワークシート、ノート 定期試験	活動観察 実験の様子，レポート ワークシート、ノート 定期試験	
観点別到達度(%)	A 80%以上 B 50%以上 C 50%未満			
観点別割合(%)	35%	35%	30%	

【学習計画】

学期	月	単元，教材名	小単元，学習内容（時数）	時数	他教科等との関連
1	4	化学変化とイオン	水溶液とイオン	8	保健体育 数学 技術 数学 技術 社会 技術家庭 道徳，保健体育 社会，技術家庭，道徳
	5		酸・アルカリとイオン	9	
	6	生命の連続性	化学変化と電池	11	
	7		生物の成長と生殖 遺伝の規則性と遺伝子	10 9	
2	8	運動とエネルギー	生物の多様性と進化	7	
	9		物体の運動	10	
	10	地球と宇宙	力のはたらき方	8	
			エネルギーと仕事	13	
	11	星空をながめよう	2		
12	地球と私たちの未来のために	地球の運動と天体の動き 月と金星の見え方 宇宙の広がり	10 7 7		
3	1	地球と私たちの未来のために	自然の中の生物	6	
	2		自然環境の調査と環境保全 科学技術と人間	6 7	
	3		地域とつながる 持続可能な社会をつくるために	4 6	
総時数	140時間				